

特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)

ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:クレディ・スイス投信株式会社)

クレディ・スイス世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■基準価額の騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年
クレディ・スイス世界 バランス・ファンド	5.33%	10.98%	0.71%	▲26.97%	▲23.48%

■通貨別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)
米ドル圏	39.43%	40.82%
ユーロ圏	27.95%	27.03%
イギリスポンド	8.54%	7.92%
豪ドル(含NZD)	1.42%	1.75%
スイス・フラン	1.51%	2.13%
日本円	21.15%	20.36%
合計	100.0%	100.0%

* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 352)

株式	国名	業種	投資比率
CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.71%
E.ON AG	ドイツ	公益事業	0.69%
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	ヘルスケア	0.67%
BG GROUP PLC	イギリス	エネルギー	0.65%
EXPRESS SCRIPTS INC	アメリカ	ヘルスケア	0.62%
MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	0.59%
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	金融	0.58%
VERIZON COMMUNICATIONS	アメリカ	電気通信サービス	0.57%
GROUPE DANONE	フランス	生活必需品	0.56%
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	アメリカ	ヘルスケア	0.55%
合計			6.19%

債券	クーポン	償還日	投資比率
ドイツ国債	4.250	2014/07/04	1.98%
ドイツ国債	4.000	2037/01/04	1.72%
フランス国債	5.000	2016/10/25	1.40%
フランス国債	3.500	2011/07/12	1.38%
第63回利付国債(5年)	1.200	2012/03/20	1.35%
イギリス国債	5.000	2018/03/07	1.26%
ドイツ国債	5.000	2012/01/04	1.24%
第61回利付国債(5年)	1.200	2011/12/20	1.21%
第64回利付国債(5年)	1.500	2012/06/20	1.20%
第260回利付国債(10年)	1.600	2014/06/20	1.18%
合計			13.93%

特別勘定の名称

グローバルマーケット型

主な運用対象の投資信託

クレディ・スイス世界バランス・ファンド
(適格機関投資家専用)

投資信託の運用会社

クレディ・スイス投信株式会社

ユニット・プライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
	5.19%	10.61%	0.15%	▲27.65%	▲26.05%	▲11.04%

特別勘定資産内訳

	構成比(%)
現預金	0.5%
投資信託	99.5%
合計	100.0%

■資産別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	49.68%	50.00%	-0.32%
北米地域	26.44%	27.21%	-0.77%
欧州(除く英国)	11.21%	10.16%	1.05%
英国	4.42%	4.71%	-0.30%
日本	5.10%	5.55%	-0.45%
香港・シンガポール	1.35%	0.79%	0.56%
豪州・ニュージーランド	1.17%	1.59%	-0.42%
債券	47.39%	50.00%	-2.61%
米ドル圏	7.94%	12.98%	-5.04%
欧州(除く英国)	19.33%	19.00%	0.33%
英国	5.16%	3.20%	1.96%
日本	14.96%	14.81%	0.15%
現預金	2.93%	0.00%	2.93%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

■運用コメント

市場概況

世界の株式相場は3月に続き上昇しました。2ヶ月連続での上昇は約1年振りのこととなります。各国の積極的な金融緩和などを受けて世界経済の先行きに対する過度に悲観的な見方は後退してきているようです。また、米国の企業心理や中国のマネーサプライなど、一部の指標は改善の兆しを示しています。

一方で債券市場においては主要各国で長期金利が小幅上昇しました。各国中央銀行は金利を引き下げる一方で、いくつかの国では国債を買い取るなどの金融緩和策を取っていますが、需給懸念などが相場の重しとなりました。為替市場では米ドルとユーロは小動きでしたが、豪ドル、カナダドルやポンドなどが上昇しました。株式相場が反発傾向を示すに従い投資家のリスク許容度が回復した結果、これらの通貨への資金流入が再び活発化しました。

運用概況

4月のファンドのパフォーマンスは約5.33%となりました。国内外株式の保有はプラス寄与し、外国債券の保有は為替効果もあって若干のプラス寄与となりました。一方で日本債券の保有は小幅マイナス寄与となりました。株式に関しては、地域別に見て欧州と香港・シンガポールの上昇率が高くなりましたが、これらの地域を基準値より多目に保有していたことはプラスに寄与しました。

運用方針

このところ株式相場は反発傾向を強めていますが、中国をはじめとする新興国で景気回復の兆しが出ていることが背景となっています。先進国の株式相場は平均して見ると概ね昨年未の水準まで戻って来ていますが、新興国では昨年の10月上旬の水準に近づいています。ただ、こうした戻り相場の持続性についてはある程度慎重に見る必要があると思われれます。企業業績見通しなどの改善が伴って来なければ株式相場も徐々に上値が重くなって来る可能性があると見られます。

とは言え、複数のマクロ指標を総合的に見て経済の安定化を示すものが増加してきたと判断しています。実態経済の最も厳しい後退局面は過ぎ去った可能性があると考えられます。世界同時不況はややその力を弱めており、中長期的な見通しは改善してきたと考えています。こうした環境下、ポートフォリオのポジションについては先月末と比較してやや株式のウェイトを引上げ、株式、債券、為替ともにほぼ基準値に近づける方針です。

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

※その他、2/2ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

当資料はアクサ フィナンシャル生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

▲ 投資リスクについて

この保険の据置(運用)期間中の運用は特別勘定で行なわれます。特別勘定資産の運用実績に基づいて年金額、死亡給付金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。保険会社の業務または財産の状況の変化により、年金額、死亡給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

契約初期費	一時払保険料に対して 5.0% を特別勘定繰入前に控除します。
保険関係費	特別勘定の資産総額に対して (年率0.75%+運用実績に応じた費用(※)) /365日を毎日控除します。 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が 年率1.5%を超過 した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%) を控除します。
年金管理費	年金支払開始日以後、支払年金額の 1% を年金支払日に控除します。
資産運用関係費	グローバルマーケット型 年率0.714%程度

資産運用関係費は将来変更されることがあります。

その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

ご検討に際しては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」をご契約前に十分にお読みいただき、投資リスクや負担いただく諸費用等の内容についてご確認・ご了解ください。また「商品ガイドブック」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をあわせてご覧のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。詳細につきましては変額保険販売資格を持つ生命保険募集人にご相談ください。

[募集代理店]

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行
〒107-8480東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

[引受保険会社]

 **アクサ フィナンシャル生命保険株式会社**
redefining / standards

〒160-8335 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト10F
TEL 03-6911-9100 FAX 03-6911-9260
<http://www.axa-financial.co.jp>

AFL-B-2009-171-090424/Inv